

ふれて ささえて まちづくり

ふれあい ネットワーク

社協だよりは、共同募金の
配分金により発行されています。

もろやま 社協だより

社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための公共性・公益性
の高い民間の福祉団体です。

平成 26年 4月1日 発行

避難所 運営ゲーム



※詳細は4ページ
をご覧ください。



地域支え合い活動事業	2~3
ボランティアセンターだより	4~5
赤い羽根募金・歳末たすけあい募金の報告	6~7
職員募集・ボランティア募集 寄付・寄贈	8

第81号

大切です、ご近所さんの見守り合い！

地域ふくし サポーター

地域支え合い活動事業紹介

～ 広げよう！ 地域のつながりを～

平成26年1月1日発行の「もろやま社協だより」(80号)にてお知らせしました『地域支え合い活動事業』が検討委員会を経て、正式に制度として制定されました。今号では制度の内容や活用までの方法などをご紹介します。

主役は地域！ 制度は活動を支援する脇役！

制度の在り方
“地域全体の活動における後方支援”
制度を基に見守り活動を推進するのではなく、地域主体での活動に対する協力・支援を行う制度です。日頃から地域と密着した関係を持ち、活動しやすい環境を整備していきます。また、活動をこれから検討する際の参考の一つとして活用ください。

役割
いつもとちよつと違うなど、地域で起きている課題や問題を日常生活を送る中で無理のない範囲で見つけます。問題を解決することではなく、早期の発見と地区関係者(民生委員等)へ連絡(つなげる)することを役割とします。

目的
“住民主体による地域の見守り活動の推進”
地域で暮らしている高齢者や、援護を必要とされる方を対象に、日頃からの見守りを中心とした地域活動を推進し、住み慣れた地域で人とのつながりを実感するなど、安全・安心に暮らせるよう支援していきます。

地域ふくしサポーター制度

○ 地域支え合い活動事業

○ 高齢者や援護を必要として
いる方などを対象に地区か
ら選ばれた活動員(地域ふく
しサポーター)が日常生活を
送る中で無理のない範囲で日
常の見守り活動を行います。

1 実施地域

地区単位での実施となります。
既存の地区活動(高齢者等の見
守り、防災、防犯、サロン等)の中
の一つとして行うことは差し支
えありません。

※制度活用はあくまで任意です。
希望される地区を対象とする
制度です。

2 活動員(地域ふくしサポーター)

一人の活動員が見守る世帯の
目安として概ね20〜30世帯に
一人の割合で配置します。活動
員や選任方法の要件はありま
せん。選任された方の中から1
名を代表の活動員として選出
してください。(人数や範囲の
都合で2名選出も可)

3 任期及び委嘱

任期2年。但し再任を妨げませ
ん。(あくまで基準のため1年で
も差し支えありません)

毛呂山町社会福祉協議会会長が
委嘱します。

4 活動内容

地域性を活かした方法で実施し、
活動員にも対象者にも無理なく継
続性を持てる内容となります。見
守りを中心とした地区で決めた
方法で活動していただきます。

① 日々の暮らしの中で穏やかな
見守り(無理のない範囲)。遠目
から、声掛け、訪問等。

② 連絡・相談。地区関係者(民生委
員等)へつなげ、社協・行政など
関係機関と協力して問題解決
に努める。

③ 地域活動等への参加で住民間
の交流を深め、情報の交換や
共有を行う。

5 支援及び補償

◎ 活動員一人あたり……
年間2,000円を助成します。
(一部条件有)

★ ボランティア活動保険(自費
300円/年間)を紹介します。

★ 研修会(開催時)地区別推進
会議。その他必要に応じ、相
談も随時受付。

○ 申請から実施・報告までの
流れ

**1 地域ふくしサポーター
推薦書の提出**

活動員の氏名・住所・連絡先
を記入し、区長名で提出してく
ださい。

【提出場所】

毛呂山町社会福祉協議会

【提出期限】

新規申請は随時

※2年目以降は毎年4月末日
まで。

※推薦書の提出は毎年となり
ます。活動員に変更がなくな
りも提出をお願いします。

2 委嘱状交付式

申請承認後、委嘱状交付
式を行います。

【日時】

日程調整を行い通知します。

【場所】

毛呂山町福祉会館

3 活動報告書の提出

一年間(4月〜翌年3月)の
活動記録を地域支え合い活動

活動報告書にて提出

※提出期限は毎年4月末日まで
にお願いします。

地区説明会

制度について詳しい説
明を希望される地区にお
きましては地区説明会を
実施します。「制度につい
て」、「申請について」、「活
動を立ち上げたい!」な
ど、どのようなことでも
構いませんのでお気軽に
ご連絡ください。日時
や場所などご指定くだ
されば職員がお伺いさ
せていただきます。

《問合せ・連絡先》

毛呂山町社会福祉協議会

事業係

毛呂山町岩井西5-16-1
〈毛呂山町福祉会館内〉

TEL (295) 31111
FAX (295) 7258

ボランティア関係者連絡会議

平成26年2月13日と21日の2回に分け、毛呂山町社会福祉協議会登録ボランティアの方を対象に、ボランティア関係者連絡会議「避難所HUG体験」を行いました。

◎避難所運営ゲーム

HUGとは？

避難所HUGとは、カードゲームを通して、災害発生時の避難所運営について模擬体験ができる体験キットです。

HUGは、「Hinajo(避難所) Unei(運営) Game(ゲーム)」の頭文字をとったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。

参加者のみなさんには、自治会役員など、避難所を運営する役割になつていただき、続々とくる避難者の部屋割り、視察や取材への対応、仮設トイレや炊き出し場の配置等、過去実際にあつ

た避難所でのエピソードを体験していただきました。

●ゲーム中の様子



●避難所(小学校)図面と避難者カード

避難所HUG体験

《参加した方のご感想》

- 様々な方をどの様に振分け配置するかが難しかった。
- もっともっと大勢の方に体験してもらいたい。
- 自分が先頭に立ってできるだろうか考えさせられた。
- 地域の大切さ、普段からの助け合いが必要だと思う。
- 気づきの機会になった。
- 実際の状況に近い場面を想定し考えることができた。
- このゲームをもう一度やってみたい。
- 実際に避難所で活動した方の話を聞いてみたい。



●ゲーム中の様子

◎避難所HUGの貸出

毛呂山町社会福祉協議会では、自治会・ボランティアグループ等を対象に、「避難所HUG」の貸出や、説明等を予定しています。震災を風化させないためにも、また、経験を活かすためにも、実施してみたいという方は、ぜひ一度社会福祉協議会までお問合せください。



●グループ発表(振分けポイントなど)

問合せ

毛呂山町
社会福祉
協議会

☎
(295)
3111



点訳ボランティア養成講座

視覚障がい者が使用する"点字"や"点訳"について学びながら、視覚障がい者への理解を深め、社会参加活動へ寄与する点訳ボランティアの育成を目的に、全8回コースの養成講座を開催します。

『点字』
ってな～に？

6つの点を組み合わせた記号文字で、それを指先(触覚)で読み取るものです。

『点訳』
ってどんなの？

視覚障がい者の人も文字を読めるように、言葉や文章を点字に翻訳することを"点訳"といいます。

『難しそ～』

文字の組み合わせや構成を初歩から勉強しますので、どなたでも点訳ボランティアとして活躍できます。

《日時:13時30分～15時30分 / 全8回コース》

第1回	5月 7日(水)	第5回	7月 9日(水)
第2回	5月28日(水)	第6回	7月23日(水)
第3回	6月 4日(水)	第7回	8月 6日(水)
第4回	6月25日(水)	第8回	8月27日(水)

- ◆ 場 所 : 毛呂山町福祉会館 会議室
- ◆ 定 員 : 先着20名
- ◆ 参加費 : 1,000円(テキスト代) ※当日集金
- ◆ 内 容 : 点訳の基礎等
- ◆ 対 象 : 点訳ボランティア活動に関心がある方
- ◆ 申込み : 4月1日(火)から"来所"または"電話"で受付
- ◆ 主 催 : 毛呂山町社会福祉協議会

点訳の基礎を丁寧にわかりやすく学べるプログラムになっています。
点訳ボランティア活動に関心がある方はこの機会にぜひ受講してみたいですか！

《協力団体》 点訳サークル さくら草

《申込み・問合せ》 毛呂山町社会福祉協議会 TEL.295-3111

平成
25
年度

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

あたたかい気持ちをありがとうございますございました

「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」は、町民のみならずのあたたかいご支援、ご協力をいただき、大きな成果をあげることができました。

この運動にご尽力いただきました福祉委員(区長)さんや各区の役員さんを始め、奉仕者の方々に深く感謝を申し上げます。

町民の皆様からお寄せいただいた貴重な募金は、地域の社会福祉活動や社会福祉施設の整備などの財源として役立たせていただきます。

赤い羽根共同募金

◆運動期間 10月1日～12月31日
◆募金総額 3,050,540円

【募金内訳】

戸別募金 2,550,897円
街頭募金 67,052円
職域募金 380,145円
学校募金 32,446円
寄付金 10,000円
法人寄付金 10,000円

◆配分予定
◎毛呂山町社協へ(募金額の50%)

1,525,000円

◎県内福祉施設等・災害積立

1,525,540円

お寄せいただいた募金はすべて、埼玉県共同募金会を通じて、各市町村の社会福祉協議会や県内の社会福祉施設・団体等に配分されます。

また、募金の一部は災害等準備金として積み立てられ、災害・緊急時に使われます。

なお、平成25年度にお寄せいただいた募金の活用方法につきましては、決定次第『社協だより』でご報告いたします。

平成24年度 赤い羽根募金の配分報告

平成24年度の共同募金につきましては、埼玉県共同募金会を通じて、県内の市町村社会福祉協議会や民間の社会福祉施設等へ配分されました。

このうち毛呂山町社協の配分額につきましては、1,571,000円で、主に地域福祉活動等の事業費に使用させていただきました。

【事業内容】

- ◆子育て支援事業
- ◆金婚夫婦(結婚50年)祝い事業
- ◆社協だより発行事業
- ◆災害等緊急支援事業
- ◆福祉教育推進事業

歳末たすけあい募金

◆運動期間 12月1日～12月31日
◆募金総額 2,027,045円

【募金内訳】

戸別募金 1,899,813円
寄付金 127,232円

※前年度繰越金 397,750円

歳末たすけあい募金 配分事業報告

みなさまから寄せられた募金・寄付金は、県共同募金会に送金・報告した後、配分対象及び配分方法を配分委員会で決定し、地域の民生委員を通じて、町内の要援護世帯に配分いたしました。

◆配分総額 1,885,700円
◆配分内訳

【在宅要援護世帯】

- ・単身高齢者おせち料理宅配 427件 546,560円
- ・低所得世帯援護金 82件 1,255,000円
- ・ひとり親家庭新入学祝い品 6件 60,000円

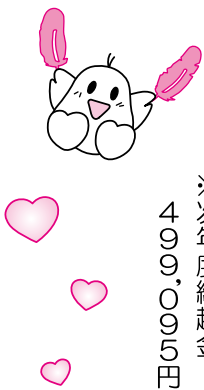
【配分実費諸経費】

・消耗品等 24,140円

【その他】

・県共募諸経費分 40,000円

※次年度繰越金 499,095円



平成25年度の実績

赤い羽根共同募金 3,050,540円

赤い羽根共同募金個人大口募金

寄付者・団体名	金額
匿名	10,000円
合計	10,000円

赤い羽根共同募金職域募金

寄付者・団体名	金額
学校法人 埼玉医科大学	136,591円
社会福祉法人 毛呂病院	30,209円
毛呂山町民生委員・児童委員協議会	42,470円
毛呂山町役場・出先関係機関	63,747円
(社福) 育心会	42,843円
(社福) 埼玉聴覚障害者福祉会ななふく苑	25,000円
(社福) 埼玉聴覚障害者福祉会ふれあいの里どんぐり	13,000円
(社福) 神愛ホーム	8,000円
(株) ウエルフェア	4,520円
埼玉のそな銀行 越生毛呂山支店	6,500円
友愛毛呂山	19,265円
毛呂山町社会福祉協議会事務局・事務局取扱分	70,500円
毛呂山町デイサービスセンター	5,000円
あいあい作業所	9,500円
みどりの風あすわ	2,000円
大久保ストアー	1,000円
赤い羽根カード資材費清算分	-100,000円
合計	380,145円

赤い羽根共同募金街頭募金(募金設置協力店)

寄付者・団体名	金額
武州長瀬駅・東毛呂駅街頭募金	11,344円
産業まつり街頭募金(毛呂山町赤十字奉仕団)	18,453円
産業まつり街頭募金募金箱	13,434円
(株) ヤオコー 長瀬店募金箱	1,906円
(株) ベルク 毛呂山店募金箱	4,602円
毛呂山町役場募金箱	2,143円
ウイズもろやま福祉会館(社会福祉協議会)募金箱	9,107円
毛呂山町デイサービスセンター募金箱	3,868円
あいあい作業所募金箱	1,416円
不二家募金箱	779円
合計	67,052円

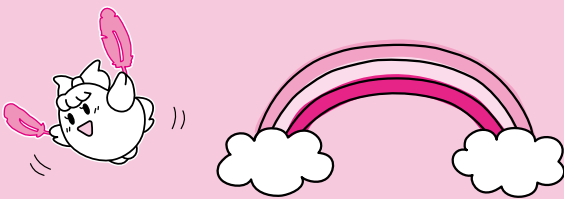
赤い羽根共同募金学校募金

寄付者・団体名	金額
毛呂山小学校	3,434円
川角小学校	7,664円
泉野小学校	2,627円
光山小学校	4,411円
毛呂山中学校	4,212円
埼玉平成中学校・高等学校	10,098円
合計	32,446円

赤い羽根共同募金法人募金

寄付者・団体名	金額
(有) ケイアイ商会	10,000円
合計	10,000円

歳末たすけあい募金 2,027,045円



歳末たすけあい募金・団体寄付者

寄付者・団体名	金額
市場満願寺檀信徒一同	46,000円
飯能地区更生保護女性会(毛呂山支部)	10,000円
毛呂山愛仕幼稚園	10,000円
航空自衛隊入間基地隊員一同	30,000円
(有) ケイアイ商会	10,000円
毛呂山町社会福祉協議会事務局	21,232円
合計	127,232円

平成25年度
社協会員加入状況

一般会員 5,628世帯
特別会員 117件
団体会員 67団体
《平成26年3月1日現在》

【特別会員紹介】
・(有) ケイアイ商会様
・(株) ライフコーポレーション様
【団体会員紹介】
・毛呂山ウイングス様

《12月1日～3月1日までに
加入頂いた方》

※各行政区の加入状況は、社協
だより80号(平成26年1月1日
発行)に掲載しております。

東日本大震災義援金

《平成26年3月1日現在》

・毛呂山短歌会様

1,000円

みなさまから
お預かりした義援金は、
共同募金会などを通し、
全額被災された方へ
配分されます。

求人
社会福祉協議会
臨時職員を募集します

あいあい作業所・あいあい滝ノ入作業所

《運転手》

勤務内容	利用者を施設まで送迎
勤務時間	月々金(週2〜3日程度) 8時30分〜10時15分及び 15時30分〜16時45分
賃金	時給1,000円
募集人数	各施設2〜3名

毛呂山町デイサービスセンター

《介護職員》

勤務内容	利用者の介護
応募資格	ホームヘルパー2級以上、または、介護職員初任者研修終了者の資格を有する人 または資格取得見込の人
勤務時間	月々土(週3〜5日程度) 8時45分〜17時
賃金	時給900〜950円(賞与有)
募集人数	若干名

《共通事項》

採用予定日	6月1日(日)
応募方法	4月30日(水)までに履歴書(写真貼付)及び資格証明書の写しを社会福祉協議会へ提出してください。
問合せ	毛呂山町社会福祉協議会 ☎(295)3111

ボランティア募集

縫い物が好きな方
いませんか?

施設利用者の破けた衣類を
補修するボランティア募集中

※布や糸など必要なものは
施設が用意します。

活動内容

- ★衣類の補修(破けた衣類の補修)。
- ★名前用の名札付け。
- ★施設に来ていただいても、自宅にてでも可。自宅の場合には衣類の受渡しは施設側にて行ないます。
- ★期日については特に決めず、ボランティアの都合(出来上がったらTELなど)で結構です。

活動場所

障害者支援施設 松山荘
または、自宅。

募集人数 1〜2名

連絡先

◎障害者支援施設 松山荘

《担当》山本・上田

TEL (295) 9732
FAX (295) 9733

◎毛呂山町社会福祉協議会

TEL (295) 3111
FAX (295) 7258

報告

寄付・寄贈

みなさまからお寄せいただいた寄付金及び寄贈品は次のとおりです。これらの寄付は、地域で役立つ社会福祉事業に使わせていただきます【3月1日現在、順不同、敬称略】

- ◎北向地藏尊改修基金 30,000円
- ◎西入間遊技業防犯協力会 50,000円
- ◎毛呂山太極拳クラブ 5,000円
- ◎(株)ベルク毛呂山店 31,530円
- ◎毛呂山愛仕幼稚園保護者の会 10,000円
- ◎四地区連合、町レク慰労会 10,000円
- ◎もちつき芋煮、チャリティー 17,439円
- ◎車地蔵 33,600円
- ◎匿名(3名) 33,600円
- ◎秋谷サヨ子 雑巾60枚



埼玉平成中学校・高等学校生徒会より
車イス2台

善意をありがとうございました。

社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

ウィズもろやま(毛呂山町福社会館)内

〒350-0465 埼玉県入間郡毛呂山町岩井西5丁目16番地1

TEL: 049-295-3111 FAX: 049-295-7258

URL <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

《ご利用時間》

月曜日〜金曜日 / 8:30〜17:15 (祝日・年末年始を除く)

毛呂山町社協 検索

